

致命的な抗議活動後の平和的移行と説明責任を求める

2024/08/05

国連人権高等弁務官事務所

国連人権高等弁務官ヴォルカー・タークは月曜日、バングラデシュにおける権力移行が国の国際的義務に沿った、平和的で人権に配慮して行われるべきであり、数百人の死者と数千の負傷者を出したことに対する責任を問うことが極めて重要であると述べた。また、当初は平和的に行われた公務員のクォータ制への抗議運動に対し、7月以降、当局が暴力をもって残忍に対応したことに対し、人権侵害の疑いの観点から包括的で公平かつ透明性のある調査を行うよう繰り返し要請した。さらに高等弁務官は、民主的秩序と法の支配を速やかに確保し、全ての緊急措置は国際法に従い厳格に制限され、恣意的に拘束された全ての人々が釈放され、人権侵害の責任者は全員、責任を取らなくてはならないことを強調した。